

池ノ内湖



池ノ内湖の桜並木



キャンプでのカヌー体験

<所在地> 佐賀県武雄市武雄町永島 保養村内
<アクセス> 保養村へはJR佐世保線武雄温泉駅下車4Km

池ノ内湖は、一級河川六角川の沖積平野の肥沃な農地156haを潤しており、米・麦・大豆に加え、近年増えている施設園芸作物などの地域の農業に欠かせない存在となっています。

この地域では、地元農業者を中心に湖畔の各施設、地元高校、保育園、水環境団体や行政が参加して総合的水管理が行われています。

また、池ノ内湖周辺において、5月下旬～6月中旬に保養村ほたる祭りが開催され、湖で美味暮(おしくら)まんじゅう水上大会、周辺広場でイベントなどが行われています。

元々、池ノ内湖は、寛永2年(1625年)に武雄領内の耕地(3町1反)のかんがい用水として築造された小池であり、また武雄領主の御猟場でもありました。

その後、文化5年(1808年)に修委の新田開発に伴って堤の嵩上げが行われ、また、戦後も食料増産や干ばつによる用水不足解消のために数度の嵩上げや改修が繰り返され、現在の姿になっています。

<武雄温泉保養村HP>

<http://www.takeo-onsen.com/>

<問い合わせ先>

保養村の環境を考える会(ペンションピクニック内 宮崎)

tel:0954-20-0044 fax:0954-20-0062

e-mail:hovoumurakai@takeo-onsen.com